

情報学委員会分科会の設置について

分科会等名：ビッグデータ・センシング社会基盤分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	情報学委員会
2	委員の構成	40名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>情報通信技術の発達により、行政、流通、交通、製造、防災、医療、福祉など、生活の様々な局面において、人の属性や環境、場所など様々な状況に応じた情報サービスが可能になりつつある。他方、これらの ICT をフルに活用し、大量の実データとサイバー情報を活用して、わが国で急速に進む少子高齢化など、様々な社会課題を解決し豊かな社会を実現する Society5.0 の進展が望まれている。</p> <p>このような社会の実現には、Beyond 5G と呼ばれる情報ネットワーク技術、様々なセンシング技術、ビッグデータの収集と活用、など ICT を総動員すると主に、社会科学や人間科学の力をかりながら、国際的な知のネットワーク形成し、ビッグデータ・センシング社会基盤に関する諸問題とその解決に向けた取り組みや提案を国の内外に発信していく責務があると考ええる。</p> <p>本分科会では、ビッグデータの収集、処理基盤、活用の多岐に及ぶ話題に関して、学際的な研究分野で連携し、課題の抽出・分析及びこの分野のあり方に関する意見交換を行い、政策や技術開発、さらには倫理、社会的側面や人材育成等に関する提言を行うことを目的とする。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報ネットワーク、ビッグデータ、センシング社会基盤についての倫理的、法的、社会的課題の議論 2. 持続的発展を可能とするエコシステムの整備 3. 上記に関連する人材育成、政策、制度 等 <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和2年11月26日～令和5年9月30日

6	備 考	24期におけるビッグデータ分科会、ユビキタス状況認識社会基盤分科会、情報ネットワーク社会基盤分科会
---	--------	---